

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020. 3. 30

下水道機構の『新技術情報』 第422号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今号で平成31年度・令和元年度の最後のメルマガとなります。

首都圏では不要不急の外出自粛の呼びかけがされた初めての週末を迎えました。

日曜日には雪が降るなど外出自粛に拍車をかけるような天候になり、土曜日との気温差が約20℃という初夏の陽気から真冬の寒さになる急激な変化でした。みなさま、くれぐれもご自愛ください。

日曜日は布団とコタツを行き来するコタツムリとして暖かく過ごしました！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第422号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません

■機構の動き

- ・今週はありません

■Tea Break

- ・スーパーで買い物（買い物好きさんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・中期事業計画からの取り組み
（浸水対策・プレキャスト式雨水地下貯留施設・ポンプゲート式小規模雨水ポンプ場）

■はしわたし

- ・今週はありません

■国からの情報

- ・3/27 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。

●今週はありません。

。○。○。

機構の行事予定

。○。○。

●今週はありません。

。○○。
Tea Break (機構職員の感じるまま)
。○○。

●スーパーで買い物(買い物好きさんからの投稿です)

きのう、午前中雪になったので、買い物は午後雪がやみ暖かくなってから地元のスーパーに行きました。ニュースではコロナウイルスの関係で、食料品などを買いだめする人でスーパーが混雑しているという報道もありましたが、雪のためかいつもよりお客さんは少なく、駐車場もすいていました。

雑貨のコーナーは全体に空の棚が多く品薄気味で、特にトイレットペーパーやティッシュなど紙製品は相変わらずほとんどなく、あっても1家族1個と制限されています。

一方、生鮮食料品は売れ生きが良くないようで、まだ早い時間なのに、一部の肉類は半額など割引になっていました。

お店もコロナウイルスなどの社会的に不安定な要因や、悪天候による客の出足の見込みなど売れ行きの予想がつけにくかったのでしょうか？

それはさておき、寒いのでおでんの材料を買おうと思っていたのですが、牛ひき肉が5割引だったのでたくさん買って、夕食は手作りハンバーグになりました。

。○○。
ピックアップ! 機構情報
(下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1 冬季号の中から記事をご紹介します)
。○○。

●中期事業計画からの取り組み

(浸水対策・プレキャスト式雨水地下貯留施設・ポンプゲート式小規模雨水ポンプ場)

令和元年10月12~13日にかけて日本列島を縦断した台風19号は、これまでにない大きな被害をもたらしました。昨今は平成30年7月豪雨など、広範囲で激甚な被害をもたらす降雨が頻発するような状況となってきています。

本機構では、中期事業計画に浸水対策に関する調査研究の実施を掲げています。ハード対策とソフト対策を組み合わせ、効率的に浸水被害の最小化を図ることを目指しており、本稿では近年実績を上げているハード対策について焦点を当てて報告します。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-03-30-quarterly1>

※PDFを開けない方は以下のURLから該当する記事を右クリックし「対象をファイルに保存」した後に、保存したファイルを直接開いてください。

→ <https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。
はしわたし（みなさまの情報交流の場です）
。○○。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、

掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。
国からの情報
。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2020.3.27 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

3月27日に、令和2年度政府予算が参議院で可決・成立しました。
今後、配分の概要等について国土交通省 HP 等で公表される見込みです。

さて、今年度の下水道ホットインフォメーションは、今回で最終号です。
1年間ご愛読いただきありがとうございました。皆様からいただくニュースやコメントが、
ホットインフォメーションを続ける原動力になりました。

毎週送信する「参考情報」は、下水道事業課の山本研修員、吉野研修員に隔週で記事
検索していただきました。また、「海外ニュース」は、下水道協会の松宮国際課長に
提供いただきました。さらに、毎週ホットな話題をご提供いただいた下水道部、国総研、
GKP、mizudesign、その他関係者の皆様、ご協力いただき本当にありがとうございました。

4月から新年度になりますが、引き続き下水道関係のお知らせなどがあれば、お気軽に
ご連絡いただければ幸いです。下水道部でも人事異動が予定されていますので、
次号でお知らせできればと思います。（なお、私は留任の予定です）

来年度もご愛読いただきますようお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 下水道革新的技術の実証テーマ等を募集します（国土交通省）

○ B-DASH プロジェクト実証技術の導入ガイドライン（案）を策定
国総研ホームページで公開（国土技術政策総合研究所）

○ 平成 30 年 7 月豪雨が統計開始以来最大の被害額に
～平成 30 年の水害被害額（確報値）を公表～（国土交通省）

○ 国と地方のシステムワーキング・グループ（国土交通省）

○ 下水道革新的技術の実証テーマ等を募集します（国土交通省）

国土交通省では、下水道事業における様々な課題を解決するため、「下水道革新的技術実証事業（以下「B-DASH プロジェクト）」を実施しております。今後、更なる効率的かつ効果的な革新的技術の開発・普及を促進するため、実証技術等のテーマ提案を募集します。

また、中長期的な技術開発テーマを併せて募集し、政策的な視点を踏まえて、下水道技術ビジョンやロードマップに反映するとともに、今後の実証テーマ等決定の参考とします。

（報道発表資料）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000672.html

○ B-DASH プロジェクト実証技術の導入ガイドライン（案）を策定
国総研ホームページで公開（国土技術政策総合研究所）

国総研では、平成 27 年度より実証を進めてきた 1 技術、平成 29 年度より実証を進めてきた 3 技術について導入ガイドライン（案）を策定しました。

- ① 最終沈殿池の処理能力向上技術
～既存施設を活用して設備更新時のコストの大幅削減を実現～
- ② メタン精製装置と吸蔵容器を用いたバイオガス集約技術
～中小規模下水処理場の余剰バイオガスの有効活用が可能に～
- ③ 高効率消化システムによる地産地消エネルギー活用技術
～中小規模下水処理場の汚泥から再生エネルギーの地産地消を実現～
- ④ 温室効果ガス削減を考慮した発電型汚泥焼却技術
～下水汚泥焼却のエネルギー消費量と温室効果ガス排出量を大幅に削減可能なシステムを開発～

本ガイドライン（案）は、下水道事業者が本技術の導入を検討する際に参考にできるよう、技術の概要と評価、導入検討、計画・設計及び維持管理等に関する技術的事項についてとりまとめています。

各技術の導入ガイドライン（案）は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <http://www.nilim.go.jp/lab/ecg/bdash/bdash.htm>

○ 平成 30 年 7 月豪雨が統計開始以来最大の被害額に
～平成 30 年の水害被害額（確報値）を公表～（国土交通省）

国土交通省では、昭和 36 年より、水害（洪水、内水、高潮、津波、土石流、地すべり等）による被害額等（建物被害額等の直接的な物的被害額等）を暦年単位でとりまとめています。

平成 30 年の水害被害額（確報値）は、全国で約 1 兆 4,050 億円となりました。
特に平成 30 年 7 月豪雨による被害額は約 1 兆 2,150 億円となり、
単一の豪雨による被害としては、昭和 51 年台風第 17 号等による被害額
(8,844 億円)を上回り、統計開始以来最大の被害額となりました。

（報道発表資料）

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_001014.html

○ 国と地方のシステムワーキング・グループ（国土交通省）

経済財政諮問会議の専門調査会の一つである
「国と地方のシステムワーキング・グループ」（第 22 回）が 3 月 24 日に開催され、
下水道を含む地方公営企業におけるデジタル化推進について国土交通省等から
報告されています。

（会議資料）

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg6/20200324/agenda.html>

（国交省説明資料）

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg6/20200324/pdf/shiryoush-1-3.pdf>

【参考情報】

◆ 電柱とマンホールが一貫監視 豪雨「内水氾濫」対策 地下と地上、
既存のインフラ活用 <3/23 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20200323/k00/00m/020/040000c>

◆ 運用中の点検困難下水道を ELIOS2 で状況確認 ブルーイノベーションと NSC エンジ
<タウンニュース 3/27>

<https://dronetribune.jp/articles/17522/>

◆ 浸水を防ぐために何が出来るか、高校生が考えた特別出前授業

@東京都立総合工科高等学校 <asahi.com 3/27>

<https://www.asahi.com/dialog/articles/13247572>

◆ 汚泥堆肥化施設が完成 みなべ町がコンポストセンター <AGARA 3/27>

<https://www.agara.co.jp/article/54010>

◆ 「水」を軸にパラレルキャリアを実践

上下水道の運営企画×バリ島給水プロジェクト <Web ジャーナル Mizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/infra/2007.html>

◆ マイクロプラでは人工芝が最多だった

ピリカ、100 地点でマイクロプラを調査 <Web ジャーナル Mizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/infra/2013.html>

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

◇ コロナの影響による水質基準順守の猶予（米国）

< Bloomberg Environment 3/24>（英文）

<https://news.bloombergenvironment.com/environment-and-energy/virus-related-delays->

cause-states-to-rethink-water-permit-compliance

◇ 下水道維持管理現場作業者が着用すべき個人防護具 (PPE) (米国)
<Water Environment Research 2019/9/27> (英文)
<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1002/wer.1249>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>